

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立こども病院では、2023年11月28日付けで倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	小児心臓カテーテルにおける放射線被ばくの把握と低減効果の評価
研究機関名	静岡県立こども病院
研究責任者	循環器科 田中 靖彦
研究期間	2020年1月～2023年9月
対象者	研究期間中に心臓カテーテル検査・治療を行った15歳未満の患者が対象です。
当該研究の意義・目的	多様化する小児心臓カテーテルに対し、当院では以前より様々な放射線被ばくの低減に取り組んできました。新規撮像装置（Artis Qzen; SIEMENS）の導入を契機に低パルス透視や照射撮像方法の見直しなど、更なる被ばく低減を目指しています。小児は成人と比較し放射線感受性が高く心臓カテーテルにおける被ばく低減は重要です。今回当院で診断・治療のための心臓カテーテルを患者さんの情報を整理し、当院における被ばくの実態の把握と取り組んできた被ばく低減効果について検討させて頂きました。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子（年齢、性別、診断など）・治療内容（手技内容、介入病変数など）・被ばく線量（透視時間、空気カーマ積算値/体重比など）
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記のとおりお問い合わせ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立こども病院 循環器科 眞田 和哉 IVRセンター / 循環器科 金 成海 代表 054-247-6251